

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援管理者・放課後等デイサービスekubo Hoppe					公表日	2025年4月24日
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	1	ブレイルームの他に個別で利用できる違うタイプのスペースを設けています。	入り口が狭いと思います。ベッドを3台置くと動ける子供を含めると狭く死角も多いと思います。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	2	0	医ケア児が多い時はパートさんに助けていただくようお声がけしています。	子どもが理由以外は本人の体調、体力、精神的管理や勤務中の確実な休憩時間確保についての理解と改善が必要であると思います。利用人数が日により違う為、配置人数に問題は無くても、手薄さを感じる時があります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	4	0	段差等なく、扉も児童の手が届かない所に鍵をつけて安全を保っています。	入り口がバギーではギリギリなのはバリアフリーとはいえないと思います。お風呂はシンクであり体格制限のあるサイズで、利用児と職員に負担が掛っていると思われます。	
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	2	0	日々の活動の中で繰り返し行なっている。日々の振り返り、ヒヤリハット記録ができています。	時間を決めたり、要点をまとめることがまだ少しできていないと思います。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2	0	イベントの際には毎回アンケートをとったり、送迎の際にお話をする時間を少し取っています。	定期的に実施し、保護者の意向がより反映されるように取り組んでいきたいと思っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2	2	外部の意見を柔軟に受け止め、スタッフ間で共有しています。	全体周知されていない例もあります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	0	細かく内容を分け、実施しています。	特定の人しか参加できていない研修もあります。	
適切 な 支 援 の 提 供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	3	0	ホームページに掲載しています。	広く公開できるように努めたいと思います。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	1	0	日々の関わりを大切に、丁寧に分析しています。	モニタリングを6ヶ月おきにしか実施できていないと思います。	
	13	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	4	3	0	開所1年未満であり、今回が初回です。	広く公開できるように努めたいと思います。	
	14	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	日々の関わりを大切に、丁寧に分析しています。	母が初めてモニタリングを受けることも多く、より時間をかけ、丁寧にお伝えしていきたいと思っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2	1	提携発達を用いて評価できていると思います。	今後、スタッフ間、共通認識の元、より良い支援に努めたいと思います。	
	16	子どもの適応状況に応じて、個別活動と集団生活を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	1	0	基本、全ての活動に参加できるよう、活動時間が重ならないように配慮しています。	SSTの取り入れは良いが、その他の重心の子どもが楽しめそうな療育の知識が浅くなってしまっているように思います。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	1	業種別チームでの立案後、全てのチームと共有、活動を行なっています。	月1回しか会議できていないです。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	0	様々な活動を経験できるよう、沢山のプログラムを準備している。		
	19	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	1	タイムスケジュールを策定している。	利用時間の長さに応じて、さらにきめ細やかな設定に努めたい。室内遊びではもっと保育職員の発想による工夫があってもいいボール遊びや的当て。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	0	毎日、朝礼で確認しています。		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	0	毎日、振り返りを実施。その日休みの職員にも分かるよう、メール等で周知しています。	業務の中での振り返りであり、内容が薄くなってしまう場合があります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1	0	記録した者だけでなく、スタッフ全てが把握し、より良い支援に繋がっています。	検証・改善実行できているが、長続きしないときがあります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	0	保護者と時間調整し、対面でモニタリングを実施しています。その後、スタッフ間で情報共有、意見交換を行なっています。	6ヶ月以内のモニタリングを実施できていません。
	24	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	0	1	勉強会を実施しています。	理解できていないスタッフもいると思います。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	2	1	基本、担当者が参画しています。	すべての分野を把握しきれていないことがあると思います。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	0	看護チームが主体となって対応しています。訪問医がついているような呼吸器の子の場合はLINEで出来る体制があります。	利用児全員はできていないと思います。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1	1	学校等との良好な信頼関係の構築に日頃から努めています。	積極的に行って欲しいが、日々の業務過多にて出来ていないのが現状であると思います。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	2	信頼関係の元、積極的に情報を共有、理解に努めています。	まだ知的に伸び代がある子に限られていると感じます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3	2		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	5	1	研修に参加できています。	連携はあるが、今後実地研修等あれば積極的に参加したいと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	2	地域の図書館や公民館等におりに触れ出かれています。	年数回のイベント時に兄弟児に会う程度です。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	6	1		今後、積極的に参加したいと思います。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1	0	1回の対面では完璧にしていけない保護者様も少なくないが、粘り強く多方面でしていくことでご理解いただけると 생각합니다。	概ね共通理解を持っていると言えますが、中にそれが現状困難な保護者様もいらっしゃり、今後更なる信頼関係の構築と相互理解が必要と思われます。
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	2	イベントの際には5領域についてお話ししたり、食育についてお話をさせていただきました。	個別で子どもとの関わりについて助言する機会はあるが、後はトレーニング等の支援も積極的に行っていききたいと思います。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1	0	対面で信頼関係を構築しながら丁寧に行なっています。	スタッフ全員が同じように説明できていないところもあると思います。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	0	その都度、迅速に行っています。子育てサポート等を用いて相談の機会を積極的に設けさせていただいています。	こちらから全員に積極的に声掛けをしていきたいと思っています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	0	家族参加型のイベント等開催し、繋がりが持てる場を提供させていただいています。	イベント時はそうなるようしているつもりですが、子どものケア等に必死だったり、人見知りの保護者様もいらっしゃり、一筋縄にはいかず今後も課題であると思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	0	全職員で共有し、迅速に対応しています。連絡フローチャートや対応マニュアルを策定しております。	スタッフ全員が苦情対応できるように意識付けを図る必要があると思います。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	0	様々なツールを活用して発信しています。月々の予定のお便りをお渡しさせていただいています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	0	全職員共通認識の元、厳重に管理しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	0	その時々状態に合わせて伝え方に配慮することを大切にしています。	今後、コミュニケーションボードがあってもいいかと思われます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	1	イベント等に招待し、地域との繋がりを作りに努めています。	地域住民の招待には保護者様の我が子の障がい受け入れもままならない中、安全管理の問題等もあり、まだまだハードルが多いと思われます。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	3	0	マニュアルの策定をし、定期的にスタッフ周知できています。	職員間での周知はできていますが、今後保護者にも、より分かりやすい周知ができるよう努めたいと思います。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	0	定期的に実施しています。その日参加出来なかったスタッフには別日を設け行っています。	火災はしているが、地震では来ていません。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	0	看護チームが主体となって対応し、他チームに共有しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	0	原因、改善策を職員間で話し合い、同じ事が起こらないよう努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	0	どのような事が虐待に当たるのか職員間で共通認識を持ち、日々の活動に当たると共に、定期的に研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1	1	どのような事が身体拘束に当たるのか職員間で共通認識を持ち、日々の活動に従事しています。	